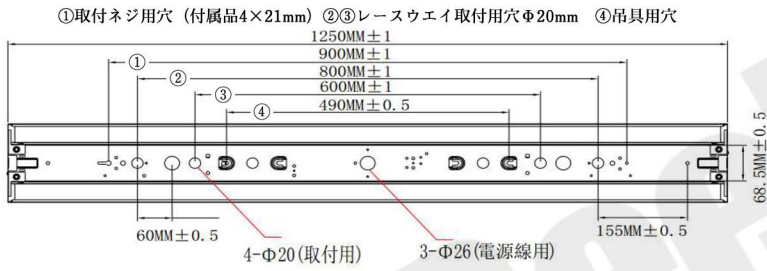


お願い

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- 点灯直後・消灯直後に「ピン、ピン」「ブツ、ブツ」などのプラスチックの伸縮によるきしみ音が発生する場合がありますが、故障や異常ではありません。
- LED素子にはバラツキがあるため、同じ品番のLEDバーでも光色、明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 虫の飛来が多い場所で使用される場合、LEDバーに虫が侵入する恐れがあります。

器具の取り付けかた

① 器具の取り付け寸法



③ 本体の取り付けかた

- 1) 本体を取付ボルトまたは木ねじで確実に取り付けてください。(第1図)
(取付ボルトはW3/8またはM10を使用し座金を必ず入れてください。)

不備がありますと、器具落下の原因となります。

(注) 本体施工時に片側の取付ボルトで取り付けした状態を放置しないでください。
本体変形の原因となります。

連結取付

- 1) 幹線通用ロックアウトをペンチで切り離してください。(第2図)
- 2) 本体Aの連結用ガイドに合わせ、連結しようとする本体Bを取付けてください。
市販の連結ガイドC-181をご使用いただくことで、より確実に連結できます。

吊下げ取付

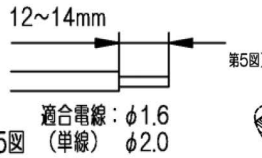
- 1) 市販の吊下げ装置及び吊装置アダプターC-900Nを使用して取り付けてください。
- 2) 電源線の器具間送り配線は、天井裏に電源線を戻して配線することを推奨します。
※幹線通用ロックアウトより器具内送りをする場合、送り用ケーブルは、LEDバーとの当たりを防ぐため、電源ユニットおよびバネ受け金具の横にくるよう施工してください。(第4図)

※幹線通用ロックアウトを通す際は必ず送り用ケーブルのシースを残してください。

- 3) 電源線、アース線を端子台に確実に差し込んでください。

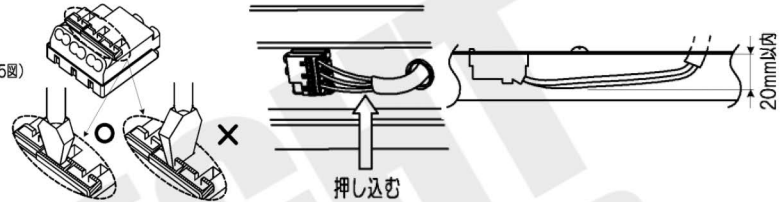
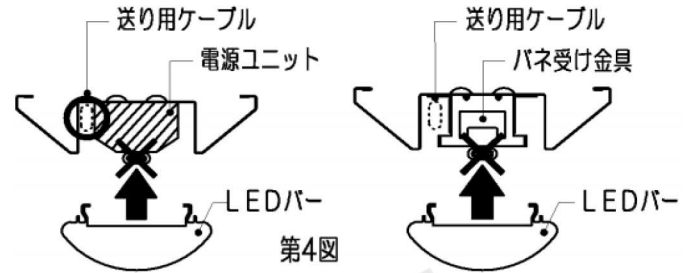
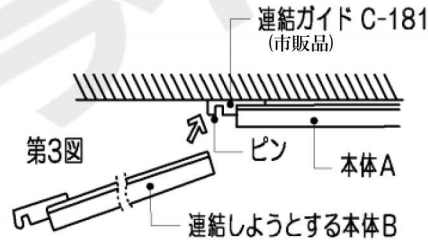
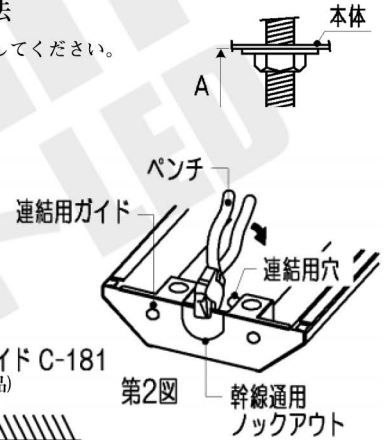
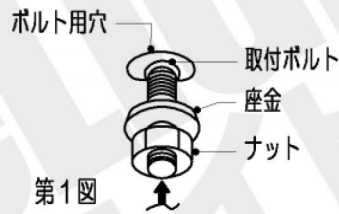
リリースする場合は、必ずリリースボタンをドライバーで押し込んで線を引き抜いてください。

※不完全な場合とリリースボタン以外を押した場合は、接触不良による発熱、火災、感電の原因となります。



② 取付ボルトの器具内寸法

A寸法は、25mmを超えないようにしてください。



LEDバーの取り付けかた・外しかた

① LEDバーの取り付けかた

- 1) 本体とLEDバーのコネクターの位置を合わせ、LEDバー背面にある取付バネを器具のバネ受け金具に引っ掛け、LEDバーを本体に吊り下げてください。
※コネクターや電線を持ってLEDバーを取付けないでください。

不備がありますと、器具落下の原因となります。

LEDバーをひねらないでください。

- 2) コネクター連結の際は必ず電源を切ってから行ってください。
コネクターを確実に連結してください。
- 3) LEDバー・取付バネ(2箇所)の位置を押し上げ、本体に確実に取付けてください。
天井が歪んでいると正常に取付かないことがあります。
※余った電線はLEDバーを取付ける際に挟み込まないように注意してください。
※コネクターをLEDバーや本体内の部品で挟まないよう注意してください。
本体とLEDバーの間に隙間がある場合、コネクターを挟んでいないことを確認してください。

不備がありますと、不点灯や発熱、火災の原因となります。

② LEDバーの外しかた

- 1) 反射板の三角マークを目印に、手でLEDバーを引き下げてください。
- 2) 取付バネを本体のバネ受け金具に引っ掛け、LEDバーを器具に吊り下げてください。
- 3) コネクターを外してください。コネクターを外す際は必ず電源を切ってから行ってください。
- 4) LEDバーの取付バネを、本体のバネ受け金具から取り外してください。

